

製品名: インテグリン $\alpha 2$ ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86622**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:129 kDa; Observed MW:150 kDa

抗原情報

遺伝子名	Integrin alpha 2
別名	BR; GPIa; CD49B; HPA-5; VLA-2; VLAA2
遺伝子 ID	3673
SwissProt ID	P17301
免疫原	ヒトインテグリン $\alpha 2$ の組み換えタンパク質

背景

この遺伝子は、コラーゲンおよび関連タンパク質の膜貫通受容体の α サブユニットをコードしています。コードされているタンパク

質は β サブユニットとヘテロ二量体を形成し、血小板および他の細胞種の細胞外マトリックスへの接着を媒介します。コードされているタンパク質の喪失は、出血性疾患である血小板 9 型と関連しています。このタンパク質に対する抗体は、新生児同種免疫性血小板減少症を含むいくつかの免疫疾患で認められています。この遺伝子は、関連する α サブユニット遺伝子に隣接しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



インテグリン アルファ 2 ウサギ モノクローナル抗体 (1:1000) を使用した A549 細胞抽出物のウエスタン ブロット分析。